

湖南省における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 ■地域未来塾 □放課後子ども教室 ■土曜日の教育支援

■ 目指す姿

本市では、「子どもたちの育つ力を信じ、夢と志を育て、『生きる力の根っこ』を太くする」をスローガンに、学校教育に取り組んでいる。「生きる力の根っこ」となる「自尊感情」を育む三本柱の一つに地域との協働による「ふるさと意識の醸成」を掲げている。

地域と学校が協働で地域づくり・学校づくりを行うなかで、一人ひとりが世の光となることを目指して取り組んでいる。

■ 本年度の具体的活動

○市内地域コーディネーター等運営会議 年2回

第1回 4月15日(火)・湖南省教育方針、「地域とともにある湖南省ビジョン」の周知

・地域コーディネーター委嘱状授与 ・地域学校協働活動推進事業等の進め方について

・コーディネーターに期待すること ・校区別および事業別の交流

第2回 各中学校区において開催

石部中校区 11/7(金) 日枝中校区 11/26(水)

甲西中校区 12/8(月) 甲西北中校区 12/11(木)

・取組状況・情報交換、今年度の成果と課題と次年度事業構想等

○「地域とともに子どもを育てる湖南省教育」にかかる合同研修会(兼 運営委員会)

令和8年2月17日(火)

1)功労者感謝状贈呈

2)研修 テーマ:「県内外の取組に学び、いま一度原点に帰って、

『地域学校協働活動』『学校運営協議会の取組』を見直そう」

内 容:滋賀県教育委員会生涯学習課 北島 CS アドバイザーの講演とグループ協議

■ 本年度の力点

○地域学校協働活動のねらいや活動の実際について、地域コーディネーターなどの地域学校協働活動推進員はもとより、全教職員が理解を深めた。その結果、地域学校協働活動推進員がともに子どもを育てるスタッフであるという認識が教職員に広まった。

○管理職、学校運営協議会会長を交え、地域学校協働活動推進員等の運営会議を中学校区ごとに開催。小学校間連携や小中学校連携など、校区を挙げて取り組んでいくことへの意識が高まった。

■ 課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

地域学校協働本部や学校運営協議会の創設時から中核となって活動してきた委員の高齢化がすすんでおり、今後は世代交代が求められる。また、各地域学校協働本部の活動資金面での経済的自立が必須であり、地域まちづくり協議会、地元企業等との連携・協働を一層進めていく必要がある。

■ 地域学校協働活動推進員の委嘱状況

全小中学校に地域学校協働活動推進員を委嘱している。

■ 域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

市内全13小中学校に学校運営協議会を設置済み。地域の特性を生かし中学校区学校運営協議会としている協議会もある。多くの学校運営協議会で委員に地域学校協働活動推進員を含んでいる。



【 地域コーディネーター等運営会議 】

■ その他

小学校の土曜教室などの学習・体験活動に中学生がスマール・ティーチャーとして参画している。また、中学校卒業後も地域学校協働活動に関わる OB がいる。こういった人材を大切に育てていきたい。